

事業共創“超”特化型インキュベーション拠点

スタートアップステーション 「STARTUP STATION」で2社を採択決定！

株式会社 SoftRoid、株式会社 Magic Shields と
「JR EAST INCUBATION PROGRAM」を正式にスタート

JR東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田 裕、以下「JR東日本スタートアップ」）は、高輪ゲートウェイ駅エリアに開設した事業共創特化型インキュベーション拠点「STARTUP STATION」でJR東日本グループとの協業を希望する、概ねシード・アーリー期のスタートアップのSTARTUP STATION 会員を募集しました。今回 51 件のご応募の中、2 社を採択しました。今後は採択企業と共に JR 東日本グループのアセットを使った実証実験プランを練り上げ、1 年以内の事業共創の実現を目指します。第 1 回目となるこの取り組みを「JR EAST INCUBATION PROGRAM」と銘打ち、正式にスタートすることをお知らせします。採択企業は以下の通りです。



 Magic Shields

【採択企業について】

株式会社 SoftRoid

所在地 東京都文京区本郷 5-23-13

代表者 野崎 大幹

設立 2020年7月

URL : <http://www.softroid.jp/>

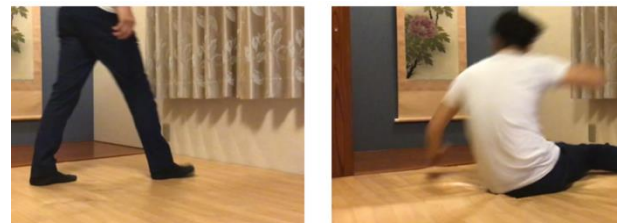
株式会社 Magic Shields

所在地 静岡県浜松市東区有玉南町 1867-1

代表者 下村 明司

設立 2019年11月

URL : <https://www.magicshields.co.jp/>



不整地や階段を乗り越え建物全体のデータを収集するソフトロボットと、可視化・分析アプリケーションによる建築現場の労働生産性向上

高齢者の骨折を防ぐ、世界初の転んだときだけ柔らかくなる床「ころやわ」の開発

【選定理由について】

◆ JR 東日本スタートアップ(株) 代表取締役社長 柴田 裕

新しいチャレンジとなる「JR EAST INCUBATION PROGRAM」を、(株)SoftRoidと(株)Magic Shieldsの2社とスタートを切れるのを、大変うれしく思っています。

2社の保有するテクノロジーは、いずれも斬新かつユニークで、社会課題の解決につながるものです。その目指す未来に大いに共感し、今回の採択とさせていただきます。この両社との新しいチャレンジが楽しみで仕方ありません。「STARTUP STATION」から新しい未来をつくっていきましょう！

【今後の予定】

- ・メンタリング期間：2020年11月～2021年3月
- ・テストマーケティング：2021年4月～7月
- ・事業共創フェーズ：2021年8月～



【STARTUP STATION とは】

優れたアイデアや先端技術を持つスタートアップとともに、JR 東日本グループの経営資源を活用して未来をつくる新たなビジネスやサービスを創出することを目的にした、日本初の事業共創特化型インキュベーション拠点「STARTUP STATION」を高輪ゲートウェイ駅エリアに開設しました。

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 TokyoYard Building 7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株 主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）

設立日：2018年2月20日

出資枠：50億円

連絡先：E-mail info@jrestartup.co.jp

ホームページ <https://jrestartup.co.jp/>



あなたの夢を未来へつなぐ
『明日』創造ステーション